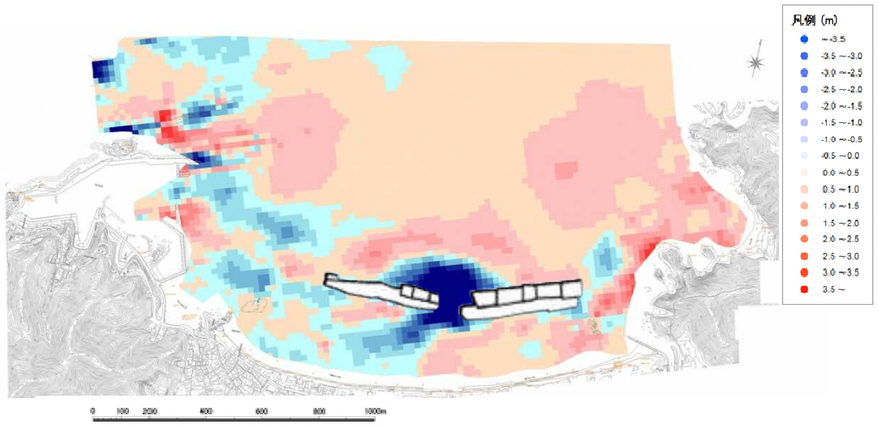
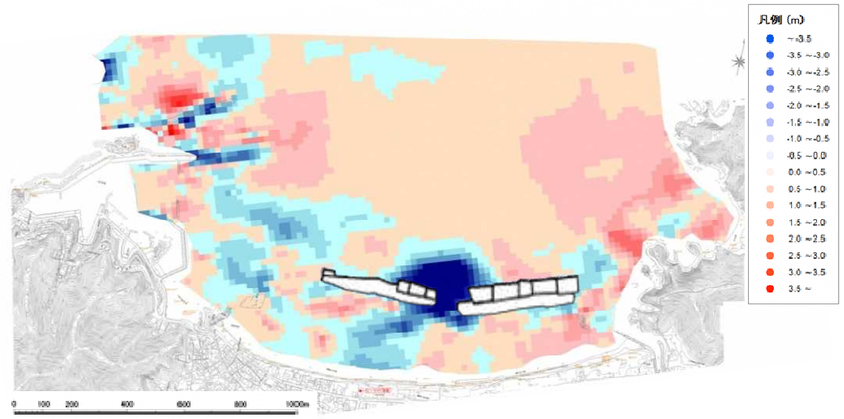
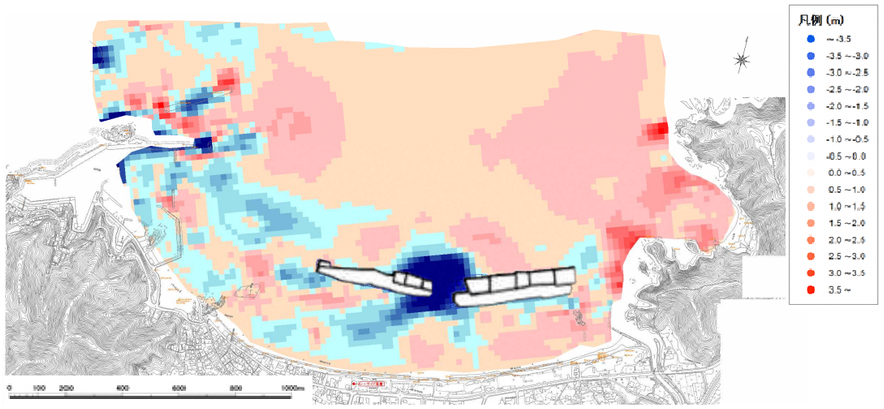
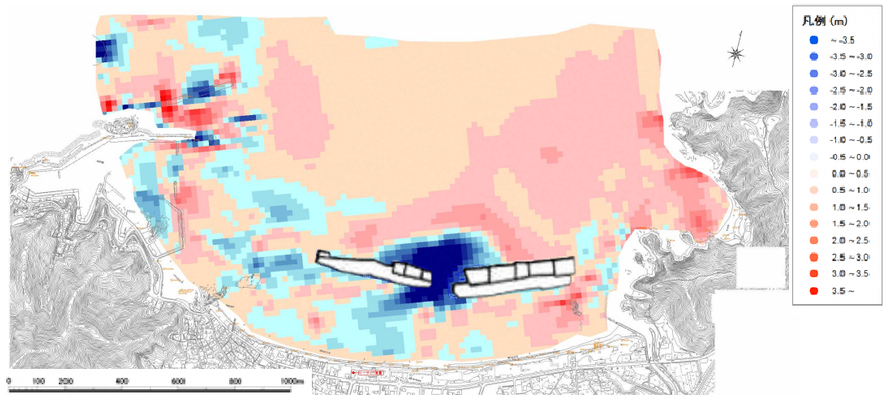
| 長期的分析（夏季後） | 長期的分析（冬季後） |
|---|---|
| 平成 16 年 3 月から平成 27 年 9 月(11.5 年間) | 平成 16 年 3 月から平成 28 年 3 月(12 年間) |
|  |  |
| ・ 開口部では局所的な洗掘が生じている． | ・ 開口部では局所的な洗掘が生じている． |
| 平成 16 年 3 月から平成 28 年 9 月(12.5 年間) | 平成 16 年 3 月から平成 29 年 3 月(13 年間) |
|  |  |
| ・ 開口部では局所的な洗掘が生じている． | ・ 開口部では局所的な洗掘が生じている．その沖側では堆積が生じている． |

図 3.3.11　岩美海岸（浦富地区）の標高差分図(平成 16 年 3 月を基準とした長期的分析)

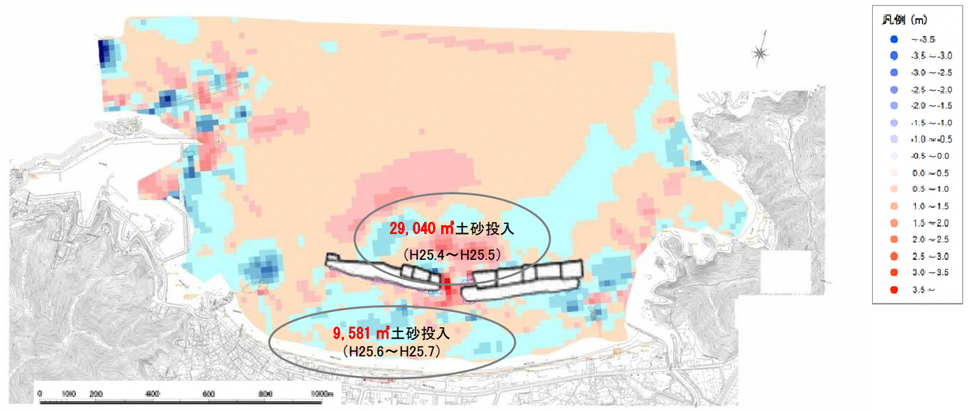
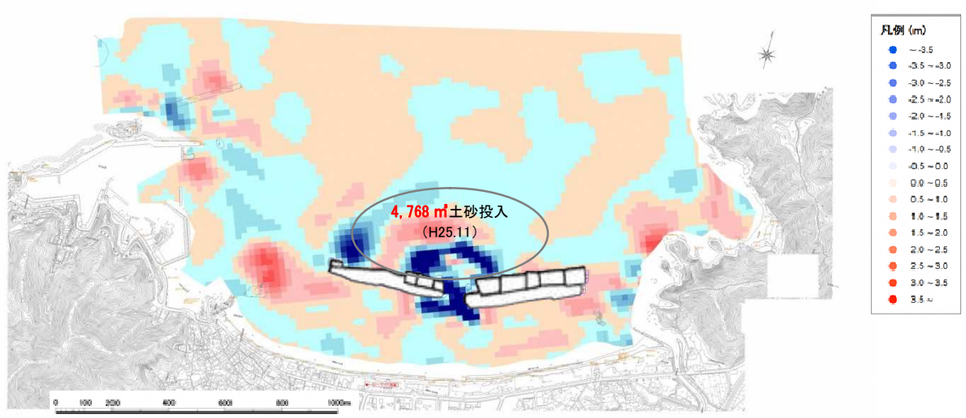
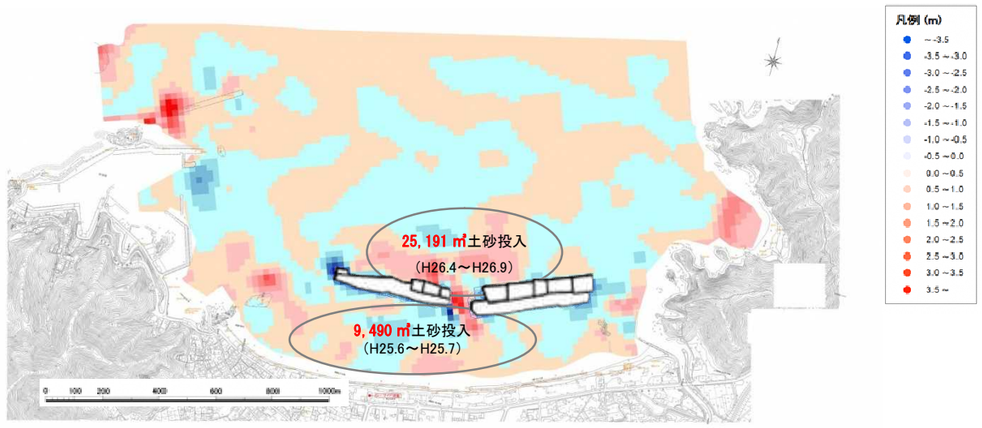
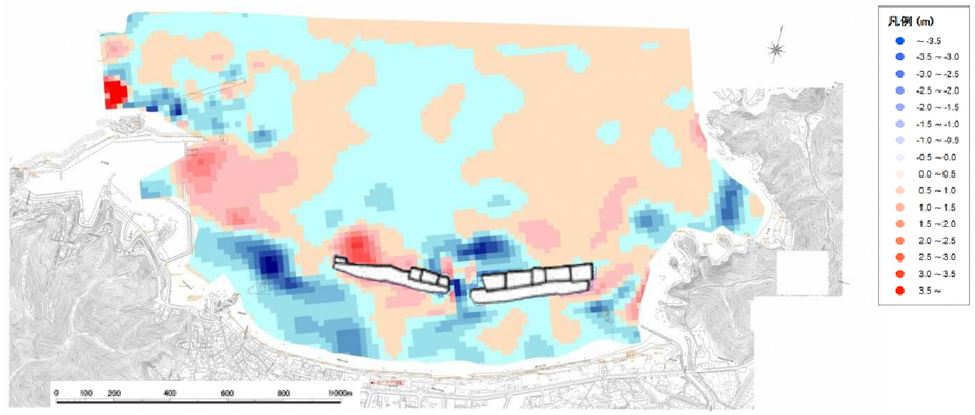
| 短期的分析（冬→夏） | 短期的分析（夏→冬） |
|---|---|
| 平成 25 年 3 月から平成 25 年 9 月(6 ヶ月間) | 平成 25 年 9 月から平成 26 年 3 月(6 ヶ月間) |
|  |  |
| ・ 人工リーフ開口部付近で 3m 程度の堆積傾向がみられた．<br>・ 土砂投入時には開口部の地盤も上昇しているが，その半年後の測量成果によれば，開口部は再び侵食していることから，短期間に変動する箇所であることがわかる． | ・ 人工リーフ開口部の陸側において局所洗掘(3m 以上)が生じている． |
| 平成 26 年 3 月から平成 26 年 9 月(6 ヶ月間) | 平成 26 年 9 月から平成 27 年 3 月 (6 ヶ月間) |
|  |  |
| ・ 人工リーフ開口部付近で 3m 程度の堆積傾向がみられた．<br>・ 土砂投入時には開口部の地盤も上昇しているが，その半年後の測量成果によれば，開口部は再び侵食していることから，短期間に変動する箇所であることがわかる．<br>・ 人工リーフ開口部の沖側の堆積傾向が見られる．また，いくつかの時点で開口部の岸側にも堆積域が見られる．このことから，開口部から沖側に向かって流れる流速や岸側に流れる流速が開口部の地形変化に影響していると推察される． | ・ 例年よりも少ない土砂投入量（2,178m$^3$）であるが，土砂を投入したにもかかわらず，汀線付近の海底地形は侵食傾向を示している． |

図 3.3.12　標高差分図（短期期的分析）